

### ■フランス：電力大手 EDF、浮体式太陽光発電所をフランス国内に建設

2019年1月17日付の専門誌報道によれば、フランス電力（EDF）はフランス南東部オート・アルプ県ラザール地区にある水力発電用貯水池において、同社初となる浮体式太陽光発電所の建設計画を進めている。24ヘクタール（同貯水池の4分の3の面積）を利用して、設備容量2万kWの太陽光パネルを設置する計画であり、運転開始は2020年を予定している。なお、EDFは2020～2035年間にフランス国内で3,000万kWの太陽光発電を設置する目標を掲げている。